

令和7年度 水質事故概要一覧表(10~12月)

No.	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明 区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	発生年月日	水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等				
1	10月2日	鶴見川	鳥山川	神奈川区	○			京浜河川事務所 神奈川土木事務所 港北土木事務所 水・土壤環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査の結果、原因者が判明。オイルフェンスを設置し、油の回収を実施。生物被害なし。	判明	応急措置と報告書の提出を指導
2	10月3日	柏尾川	関谷川	栄区	○			鎌倉市環境保全課 神奈川県環境課 栄土木事務所 水・土壤環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査の結果、原因者が判明。オイルマットを設置し、油の回収を実施。生物被害なし。	判明	再発防止及び顛末書の提出を指導
3	10月23日	柏尾川	関谷川	栄区	○	○		栄土木事務所 水・土壤環境課 環境科学研究所	魚浮上及び白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査の結果、原因者が判明。魚浮上及び白濁の原因は工事排水によるものと確認。	判明	再発防止及び顛末書の提出を指導
4	11月5日	帷子川	帷子川	保土ヶ谷区	○			横浜川崎治水事務所 保土ヶ谷土木事務所 水・土壤環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。生物被害なし。	判明	応急措置と報告書の提出を指導
5	11月6日	鶴見川	大熊川	都筑区		○		都筑土木事務所 環境科学研究所 水・土壤環境課	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査をしたが、発生源を特定できず。生物被害なし。水質試験の結果、白濁の原因是水性塗料の可能性あり。	不明	

令和7年度 水質事故概要一覧表(10~12月)